

大道理“第2次夢プラン”行動計画(H.28～H.31) 目標：大道理ならではの豊かな暮らしの実現！～住んでよかったです 住んでみたい 訪れてみたい大道理～

＜活動の柱：経済＞

活動目標	活動内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
地域にあるものを活かした特産品をつくりよう！	・地域の産物を活かした特産品を開発する ・誰でも出来る農産物を一つ作る（ラッキョウ、コンニャク、菊芋など） ・各種イベント等で餅を販売する（芝桜、ほたる、ふるさとの各まつり、鏡餅、その他イベント等）	名人から知恵や技を学ぶ どんなものができるか品目の検討 販売開始	→	生産開始	販売開始
	・いのしし肉の販売、料理	諸検討 関係者との協議			→
	・芝桜の苗や野菜・加工品等を販売できる常設の店舗をつくる	交流館の販売所有効活用の検討	誰が、いつ、どのように販売するか具体的な検討		→
	・米や野菜を提供する	計画 継続 再検討			
	・会合などで弁当や料理を注文する				→
	・みんなで広報・PR活動する				
休耕地を有効活用しよう！	・三桜、楮の栽培（和紙原料、花鑑賞）	栽培の勉強会	体制作り 詳細検討	植栽	平成32年出荷
	・農業法人の設立	設立可否の検討 先行事例の情報収集	体制作り 詳細検討	設立・運営開始	→

<活動の柱：互助>

活動目標	活動内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
もやい便や便利屋を更に活用し、充実した生活を送ろう！	・便利屋を活用してもらう (草刈、剪定、稻刈り、稻こぎ、電気・水道・大工作業等)	計画	広報紙等でPR 作業手段を標記			→
	・サロンで日用品の注文を受け付け、買いた物代行をする		注文品等作成し買い物代行をする			→
	・誰でも出せる、野菜や趣味の作品（手工芸品等）の販売が出来る場所をつくる		場所の決定 内容のPR	野菜・手工芸品の販売	見直し、販売	→
	・不利用品を持ち寄り、安く販売する（ふるさとまつり）		ふるさとまつりで実施（継続）			→
	・高齢者や健康に不安を抱える人の見守り活動を継続する		声掛けや相談相手（継続）			→
	・交通手段のもやい便を更に活性化させる		広報紙等でPR 運転手の養成	→		

<活動の柱：交流>

活動目標	活動内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
むくろじ工房（工作工房）を活用しよう！	むくろじ工房を活用した行事を開催しよう	計画		行事内容の検討 ・目的 ・ターゲット 地区内or外 年齢、性別	実施	→
活動に参加しやすい仕組みをつくろう！	地区の祭りに来やすい（滞在しやすい）ようにしよう		しくみの検討	試行	見直し	→
出身者との交流の場をつくろう！	ソフトバレー大会（継続）		実施（継続）			→

<活動の柱：自主防災>

活動目標	活動内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
地域のいのちは地域で守ろう！	防災体制を整え、地域の安全点検・防災訓練等を通じて防災意識を啓発する	計画	連絡の徹底 連絡体制の確立	ハザードマップの作成 危険個所の認識	→	避難訓練 炊き出し訓練